

こちらち奈良市

# 東部出張所です

〜未来のために今できること〜

第47号

令和3年2月1日発

編集・発行 東部出張所 4735  
奈良市大柳町 93-0001  
奈良市大柳町 93-0061  
TEL 93-0001  
FAX 93-0061

こんにちは、所長の野口です。「新型コロナウイルス」も収束の目処が立っておりませんが、今月は気分を変えて、東大寺「修二会」についてお話しさせていただきます。

一・二七〇年以上一度も休むことなく続く伝統行事で、寒い真冬の夜に、大松明を持った童子(どうじ)が観客の頭上に火の粉を散らしながら舞台を回ります。二月堂の本尊十一面観音に、東大寺の僧侶が人々にかわつて罪を懺悔して国家の安泰と万民の豊樂を祈る法要です。また二月堂の名もこのことに由来しています。行中の

3月12日深夜(13日の午前2時)には、「お水取り」といって、若狭井(わかさい)という井戸から観音さまにお供えする「お香水(おこうずい)」を汲み上げる儀式が行われます。また、毎晩7時(12日は7時30分・14日は6時30分)に行なわれる「お松明」は、長さ約7mにもなる大松明を童子がかつき、練行衆はその松明の火を道あたりとして、二月堂のお堂へ入っていきます。毎夜、大きな松明(たいまつ)に火がともされ、参集した人々をわかさせます。このため「修二会」は「お水取り」「お松明」とも呼ばれるようになりまし

た。お松明は、3月1日から14日まで毎日上堂されます。このお水取りが終わると、奈良に春が訪れるといわれるほど古くから奈良の人々に親しまれる行事です。今年も、お松明拝観も一部制限されておりませんが、この伝統行事を地域の皆さまにも身近に感じていただけますよう、「案内させていただきます」。

## 東部出張所 職員のコーナー

東部出張所にはいろいろな用件で、いろいろな方がこられます。昨年10月には、大学生が「須川城跡はどこでしょうか？」と東部出張所を訪ねてこられました。窓口に出た私は「須川城跡？初めて聞いた、どう対応しよう、と」戸惑っている、K職員が「この山の鉄塔の・・・と西側の方向を指さしながら東里村史を出してきて調べ始めてくれました。また、所長もインターネットで場所を検索し、学生を案内することができました。学生は乗ってきたバイクを置いて、徒歩で須川城跡なるものをめざして行き、戻ってきたときに「景色は最高、良かったです」と感想を言って帰って行きました。その後私は東里村史で「須川城跡」を調べてみました。城といつても最も初期の「とりで」であり、中世本村豪族の拠点であったと記されていました。



近年、柳生の「一刀石」は、人気アニメ「鬼滅の刃」で主人公の竈門(かまど)炭治郎(たんじろう)が鬼狩り集団「鬼殺隊」への入隊を目指す修行中に登場するシーンに似ていると、これがファンの間で話題になり、聖地巡礼のスポットとなつています。このほかにも地域には、知られざる歴史遺産や伝説(上狭川城跡・おふじの井戸・今井堂天満神社……等)が数多くあります。

コロナ禍でおうち時間が長くなっている今、自然豊かな風景と歴史、文化に育まれた私たちの地域に目を向け、紐解いてみるのも楽しいかもしれません。

住民係 中 知子

## 奈良にうまいものあり!

こんにちは、振興係の沼田です。今月は私がこちらの出張所に配属されてから知った、東部地域の「うまいもん」を紹介いたします。(他にオススメの食べ方があればぜひ教えてください)

### 大和丸ナス

まずその大きさと特徴ある形にびっくり。揚げナスや煮びたしなど色々な食べ方を試しましたが、ナスのステーキが一番シンプルに美味しく好きです。厚めの輪切りにして火が通りやすいよう切れ目を入れて少し多めの油を引いて焼き、両面に味噌・砂糖・みりんを混ぜたもの(テンメンジャン)で回鍋肉風も美味しい。を塗ってからもう少し焼いて完成!中がトロトロで甘くて一個丸々ペロリでした。

### 大和高原米

配属されて間もない頃、先輩に連れられ「田原やま里弁当」さんで食べた「ご飯の美味しさに衝撃を受けたのを今でも覚えています。田原以外の地域も総じてお米のクオリティが普段スーパーで買うものとは段違いで、おかずなしでもぐんぐん「飯が進みます」。

### 原木しいたけ

私の中でのコストパフォーマンス&リピート率No.1の食材です。東部のしいたけは安く美味しく何より大きい!近所のスーパーでしいたけを買うことはなくなりました。鍋に入れると美味しいダシが出て料理のランクがぐっと上がります。シンプルに焼いて醤油を垂らすと香ばしい香りがして食欲をそそられます。1つ食べるのもう一つ...と箸が止まらなくなりました。

※「こちらち」掲載の情報は編集の都合上、

1月13日現在のものであります。

